

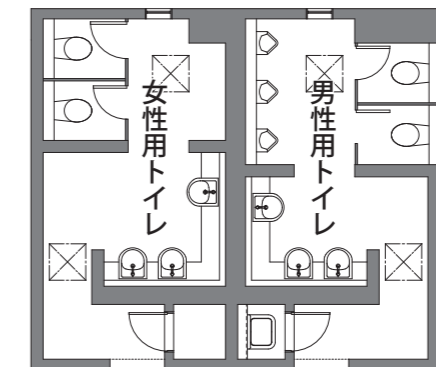
株式会社LIXIL 知多工場 / 事務棟1F

トイレを通路側に拡張することで、バリアフリートイレの新設と女性用トイレの大便器の増設を実現。清潔感のある白を基調とした明るい空間にこだわりながら、床タイルの黒やエコカラットプラスの面状でアクセントをつけ、来客用にふさわしいおもてなし空間を演出。また、ちょうどいい温度に瞬間的に加温する、省エネで快適に利用できる「加温自動水栓」の採用や、1台ずつ仕切って個室感を高めた小便器ブースの設置など、利用者の快適性も向上させている。

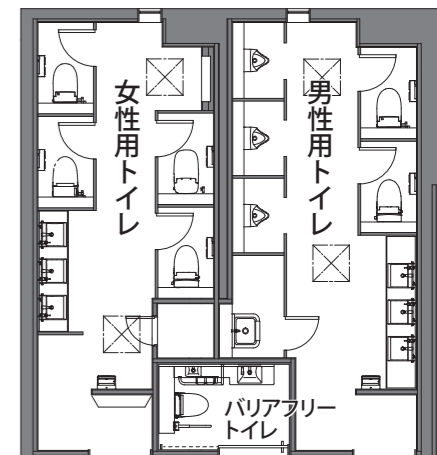
施主：株式会社LIXIL
 設計：株式会社LIXILトータルサービス
 施工：株式会社LIXILトータルサービス
 所在地：愛知県知多市北浜町25-7
 竣工：2023年9月(改修)

<一般トイレ>

クイックタンク式床置便器：BC-P110HA・DQ-PA150CH
 シャワートイレ：CW-PA11FLQE-NE
 小便器：U-A51P
 マーベリイナカウンターボウル一体タイプ：MB-501KTXWS
 エコカラットプラス(デザインパネルキットアール・ブリュット、ラフゾーン)
 <バリアフリートイレ>
 多機能トイレパック：YPTWC-CC180R2NWW
 シャワートイレ：CW-PC12Q1-NECK-UR2-TU
 エコカラットプラス(デザインパネルキットアール・ブリュット)



改修前



改修後

トイレ平面図



男性用トイレ 洗面カウンター・エコカラットプラス



男性トイレ 小便器

LIXILのトイレの生産拠点。全国の工場・物流センターのトイレ改修の一環で、事務棟のトイレをリニューアル。



女性用トイレ 大便器



女性用トイレ エコカラットプラス



バリアフリートイレ



外観



After



トイレ入り口まわり



エコカラットプラス



バリアフリートイレ

床から上枠までのトイレサインで視認性を向上。アール・ブリュットのエコカラットプラスがアクセントを添えている。中間にはバリアフリートイレを新設した。



After



男性用トイレ 小便器

小便器はブースで仕切り、落ち着いて利用できる半個室タイプに。



Before

After



女性用トイレ 大便器

隠したい部分をすっきりさせるクイックタンク式床置便器は改修に最適。



After



女性用トイレ 洗面まわり

タイルがグレード感を高め、フロント照明や加温自動水栓で快適性を向上。

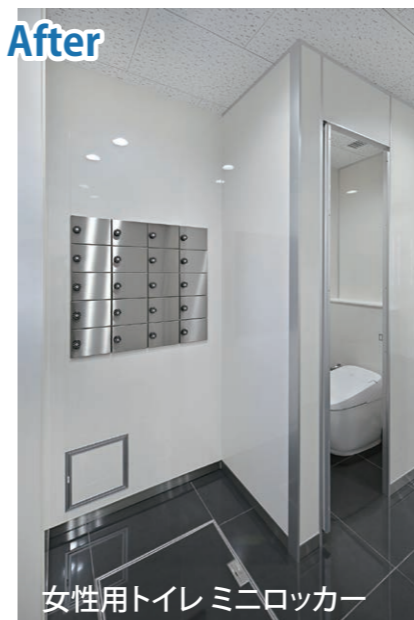


After

男性用トイレ 大便器ブース

男女ともにサニタリーボックスと擬音装置を設置。ミニロッカーは壁付タイプに。

After



女性用トイレ ミニロッカー

LIXILより(施主)

来客者も多く利用する、工場の顔とも言えるトイレにも関わらず、改修前は「暗い」「古い」「数が少ない」など致命的な問題を多数抱えていました。そこで、シャワートイレの主幹工場として恥じないトイレにしようと改修を進めました。

今回の改修を経て、問題とされていた部分を改善し、バリアフリートイレを新たに設置するなど、あらゆる方に安心・快適に利用いただけるトイレとなりました。

また、色は白を基調として、さらにアーティスト作品のエコカラットプラスを設置したことにより、清潔感や高級感も感じられるようになっています。

LIXILトータルサービスより(設計・施工)

工場関係者とお客様が使われるトイレで、バリアフリートイレの新設と多様性を意識したトイレリニューアルを行いました。

小便器はブースで半個室に仕切ったり、男女トイレの全てのブースにサニタリーボックスと擬音装置を設置するなど、使い勝手を落とさないようにさりげない配慮をしました。小便器の半個室は体格の大きい方でも窮屈にならないようにしています。

カラーは白を基調に清潔感と明るさを意識し、床は汚れが目立ちにくく清掃性の良い黒の磨きタイルを採用しました。そして、入り口とバリアフリートイレ内には、知的障害のあるアーティストの作品をエコカラットに起用した「アール・ブリュット」を採用し、多様性の尊重という社会課題と向き合うLIXILの姿勢を表現しています。また、分かりにくかったトイレサインは、遠くからでも一目で視認でき、派手になりすぎないデザインにしました。

男女とも入り口側の点検口はカウンターと、男性用トイレの奥側の点検口は小便器と被るため、今後の使用に不便が生じることから移設しました。

その他、加温自動水栓や200Vタイプのハンドドライヤーに切り替えるなど、省エネにも取り組みました。

01 プロジェクト発足



改修条件を確認

- 工事完了日 …… 2023年3月

Point トイレの工事は利用時間やトイレまでの動線を考慮して1カ所ずつ行い、運営しながら改修できました!

- 施工条件 …… 床点検口は移動できない / バリアフリートイレを設置するなど

～トイレリニューアルの経緯～

LIXILでは働き方改革の一環で、2022年から全国の工場や物流センターのトイレリニューアルを実施しています。今回の知多工場では、付加価値の高い提案で利用者の満足度を向上させるプランを検討しました。

02 情報収集



利用者の声を収集

- ヒアリングやアンケートを実施（アンケートはWEBと回答用紙を併用）

現地調査

- 実際の状況を壁や配管などの納まりを含め確認（チェックリストを作成）

03 プラン検討



収集した情報をおすすめプランを作成

ディスカッション

- より付加価値を高めるレイアウトを検討
- CGや施工事例を参考に器具や内装を検討

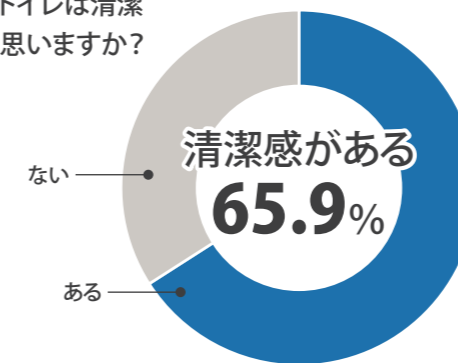
リモート会議もフル活用!

プランを再作成

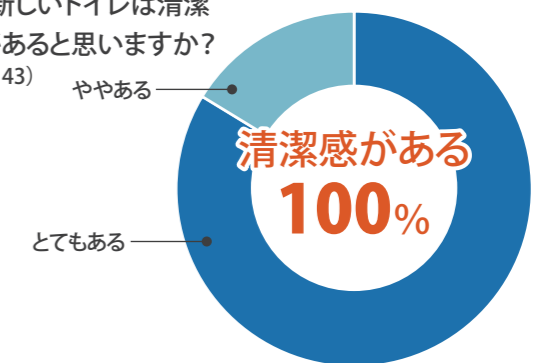
プラン決定

明るくキレイなトイレにリニューアルされ 従業員の満足度100%!

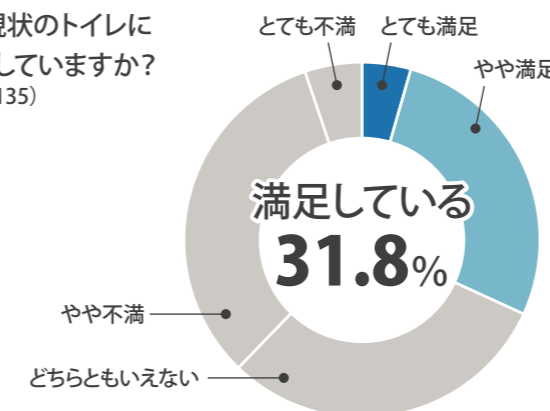
Q. 現状のトイレは清潔感があると思いますか？
(n=135)



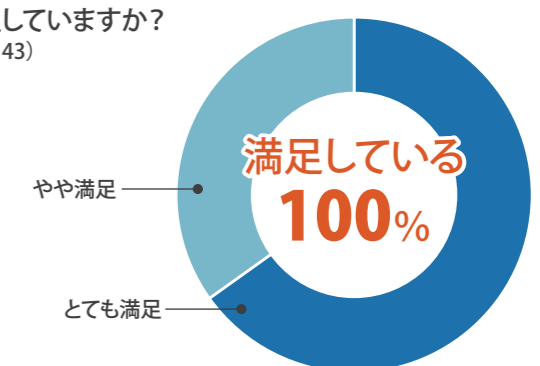
Q. 新しいトイレは清潔感があると思いますか？
(n=43)



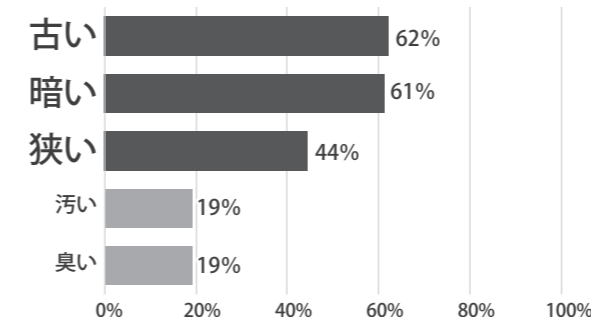
Q. 現状のトイレに満足していますか？
(n=135)



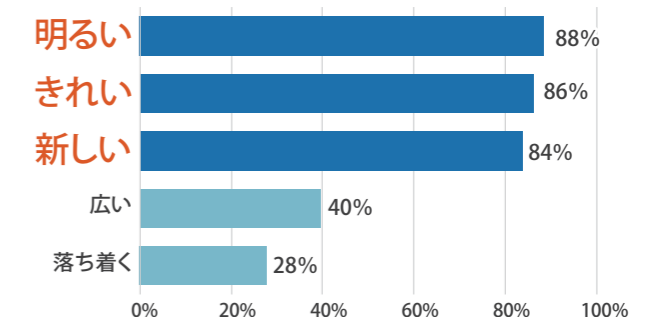
Q. 新しいトイレに満足していますか？
(n=43)



Q. 現状のトイレの印象は？(n=135/複数回答)



Q. 新しいトイレの印象は？(n=43/複数回答)



調査データ: トイレ改修アンケート 知多工場事務棟 2023 LIXIL